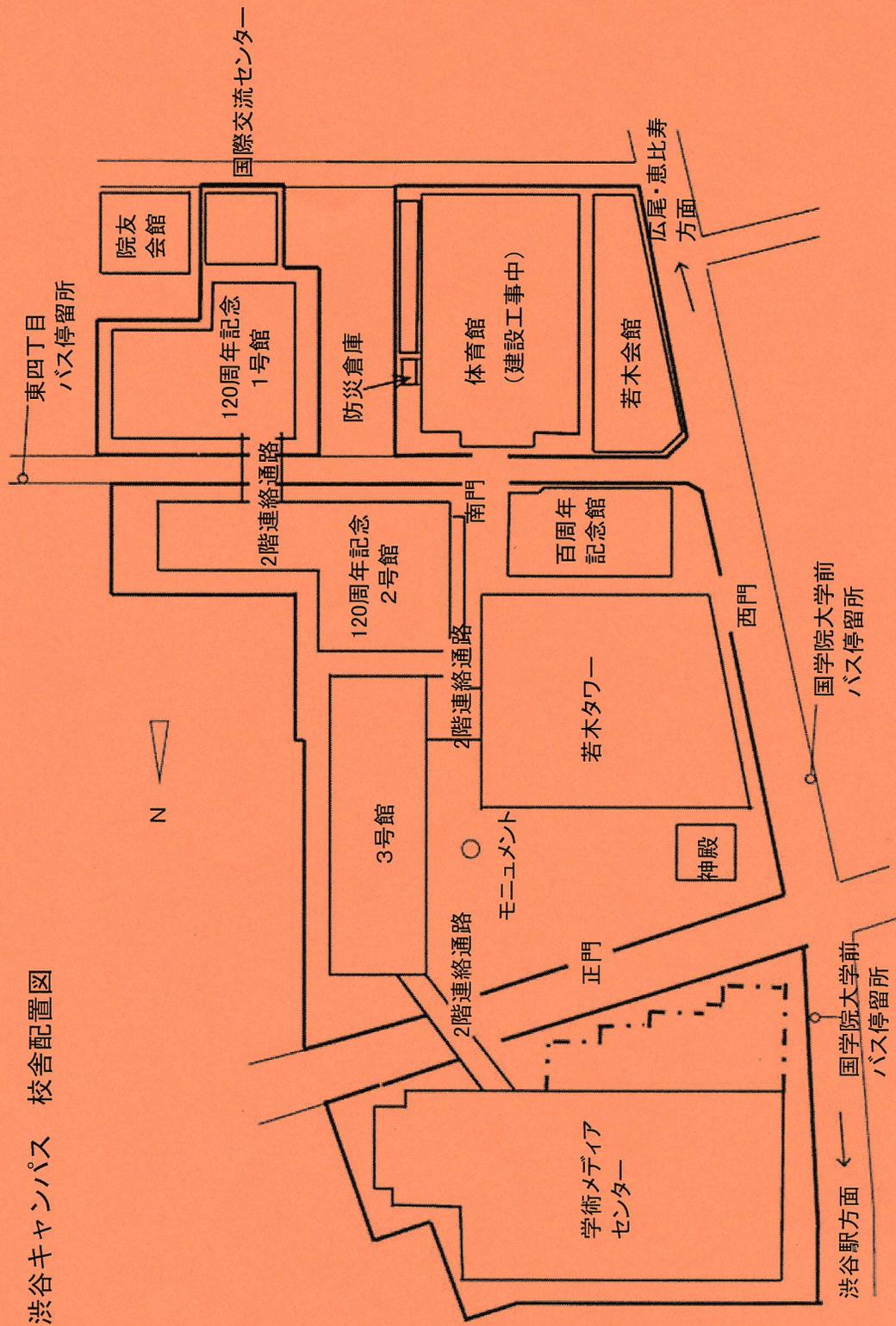


日本社会病理学会
第 29 回大会
プログラム・報告要旨集

開催校：國學院大學

開催期日：2013 年 9 月 28 日（土）・29 日（日）

國學院大學渋谷キャンパス 校舎配置図



* 大会会場への交通案内は、本冊子末の「國學院大學渋谷キャンパス アクセスマップ」をご覧ください。

日本社会病理学会 第29回大会プログラム

開催校	國學院大學	
会期	9月28日(土)～9月29日(日)	
会場	國學院大學(渋谷キャンパス)	
(旧)理事会	9月28日(土)	11:00～12:00
合同理事会	9月28日(土)	12:00～12:30
総会	9月28日(土)	16:30～17:10
懇親会	9月28日(土)	17:30～19:30
参加費	一般・大学院生	1,000円
懇親会費	一般	4,000円
	大学院生	3,000円

大会日程

第1日 9月28日(土)

11:00～12:00	(旧)理事会(若木タワー5階502号教室)
12:00～12:30	合同理事会(若木タワー5階502号教室)
12:00	受付開始(120周年記念1号館1階ロビー)
13:00～13:10	開会式(120周年記念1号館1階1105教室)
13:10～14:40	自由報告部会Ⅰ(120周年記念1号館1階1105教室) 自由報告部会Ⅱ(120周年記念1号館1階1101教室)
15:00～16:30	公募によるテーマセッションⅠ(120周年記念1号館1階1105教室)
16:30～17:10	総会(120周年記念1号館1階1105教室)
17:30～19:30	懇親会(学術メディアセンター1階カフェラウンジ「若木が丘」)

* 9月28日(土)の教室は、後期の授業の関係で変更になる可能性があります。変更の際は、受付でお知らせします。

第2日 9月29日(日)

9:00	受付開始(3号館3階エレベーター前ロビー)
9:30～12:00	テーマセッション(3号館3階3307教室) 公募によるテーマセッションⅡ(3号館3階3308教室)
12:00～13:00	昼休み
13:00～16:20	シンポジウム(3号館3階3307教室)
16:20～16:30	閉会式(3号館3階3307教室)

参加者休憩室 第1日 120周年記念1号館1階1105教室
第2日 3号館3階3301教室

開催校連絡先 150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學法学部 横山實研究室

* 自由報告部会報告者へのお願いを4ページに記しました。報告される方は必ずご確認ください。

第1日 9月28日(土)

I 開会式 13:00～13:10 (120周年記念1号館1階1105教室)

II 自由報告部会I・II 13:10～14:40

自由報告部会I (120周年記念1号館1階1105教室)

司会 野田 陽子 (淑徳大学)

1. 少年の再非行防止に関する日韓比較 PC

全 炳昊 (佛教大学)

2. 犯罪的病理集団離脱実態に関する予備的考察

広末 登 (熊本大学)

3. 戦後の失踪表象の変容とその社会的背景の分析

—「家出」と「蒸発」の言説を中心に—

中森 弘樹 (京都大学大学院)

自由報告部会II (120周年記念1号館1階1101教室)

司会 田島 博実 (雇用職業研究センター)

1. プールにおける事件・事故発生空間構造

—プール監視の警備業務化を通じて— PC

田中 智仁 (仙台大学)

2. ベンチャー企業経営者の働きすぎの考察

—働きすぎのベンチャー企業経営者の経営の動機と

ベンチャー企業経営者のイデオロギー—

前島 賢士 (中央大学)

III 公募によるテーマセッションI 15:00～16:30

(120周年記念1号館1階1105教室)

「暴力団の現状と課題」

司会 矢島 正見 (中央大学)

1. 暴力団に関する今日的課題

星野 周弘 (元科学警察研究所)

2. 暴力団排除に関する国民の意識調査

永房 典之 (新渡戸文化短期大学)

3. 暴力団関係受刑者の実態に関する調査

渡辺 昭一 (早稲田大学社会安全政策研究所招聘研究員)

IV 総会 16:30～17:10 (120周年記念1号館1階1105教室)

V 懇親会 17:45～19:45 (学術メディアセンター1階 カフェラウンジ「若木が丘」)

第2日 9月29日(日)

I テーマセッション・公募によるテーマセッションII 9:30~12:00

テーマセッション (3号館 3階 3307教室)

「自殺の社会的背景を問う」

司会 松下 武志 (日本大学)

島中 宗一 (大阪市立大学)

1. 「誰も自殺に追い込まれることのない社会」をめざして

清水 康之 (NPO法人ライフリンク代表)

2. 自殺の社会的背景と対策

竹島 正 ((独) 国立精神・神経医療研究センター)

3. 自殺予防対策の現状と課題

高原 正興 (京都橘大学)

公募によるテーマセッションII (3号館 3階 3308教室)

「セクシャル・マイノリティが抱える問題

—「構造的暴力の可視化」を視野に入れて—

コーディネーター・司会 矢作 由美子 (敬愛大学)

話題提供者

原 美奈子 (ミナ次) (共生社会をつくるセクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表)

鈴木 ふみ (すぺーすアライズ事務局長・弁護士)

近藤 恵子 (特定非営利活動法人全国シェルターネット共同代表)

《 昼休み 12:00~13:00 》

II シンポジウム 13:00~16:20 (3号館 3階 3307教室)

「社会的分断化のメカニズムを問うIII—教育における分化と分断—」

司会 進藤 雄三 (大阪市立大学)

井出 裕久 (大正大学)

1. 学校現場における人間関係の分断化といじめ問題

土井 隆義 (筑波大学)

2. 教員評価制度の導入が教員社会にもたらすもの

—誰が「分断」されるのか?—

金子 真理子 (東京学芸大学)

3. 東京における新自由主義教育改革

—学校選択制の導入からトーンダウンまで—

山本 由美 (和光大学)

III 閉会式 16:20~16:30 (3号館 3階 3307教室)

自由報告部会報告者へのお願い

1. 「日本社会病理学会第29回大会 自由報告申込募集」で研究委員会からご案内のよ
うに、報告の際は下記の点にご注意ください。

(1) 割り当て時間

一人当たりの割り当て時間は、質疑応答を含め、25分です。発表は20分以内に
まとめてください。

1 鈴 15分 → 2 鈴 20分 → 3 鈴 25分

(2) 大会当日のレジュメ等について

当日に配付するレジュメ・資料は、各自ご用意ください。学会事務局、大会開催校
ともコピーはお受けできません。

2. 報告者は、報告される部会開始 10 分まえに会場の教室にお集まりください。司会
者・報告者による簡単な打ち合わせを行いません。

3. 報告申し込みの際に機器利用の希望があった報告は、報告題目の末尾にPC（パソ
コンとプロジェクター希望）と利用機器を付記しました。機器を利用される方はとく
に次の点にご留意ください。

(1) 開催校では報告者の希望に添って、最大限の準備と協力をいたしますが、機器操作
の結果につきましては報告者の自己責任でお願いします。また、万が一機器が作動し
ない場合に備えて、複写して参加者に配布できる印字原稿を用意いただくなど、次善
の方策もお考え下さい。

(2) 機器を使用する報告者は、報告される部会開始 20 分前に各教室におこしください。
機器使用に関する準備・打ち合わせなどを行いません。

(3) 開催校では、プロジェクターに接続済みのノートパソコンを、機器利用希望者がい
る部会の教室に用意しております。データをフラッシュ・メモリ（USB）に記録してお
持ちください。

ご不明な点は、開催校
合わせください。

まで電子メールでお問い

第1日 9月28日(土)

自由報告部会 I

13:10~14:40 120周年記念1号館1階1105教室

司会 野田 陽子 (淑徳大学)

1. 少年の再非行防止に関する日韓比較 PC

全 炳昊 (佛教大学)

2. 犯罪的病理集団離脱実態に関する予備的考察

広末 登 (熊本大学)

3. 戦後の失踪表象の変容とその社会的背景の分析
— 「家出」と「蒸発」の言説を中心に—

中森 弘樹 (京都大学大学院)

第1日 9月28日(土)

自由報告部会Ⅱ

13:10～14:40 120周年記念1号館1階1101教室

司会 田島 博実(雇用職業研究センター)

1. プールにおける事件・事故発生の空間構造

—プール監視の警備業務化を通じて— PC

田中 智仁(仙台大学)

2. ベンチャー企業経営者の働きすぎの考察

—働きすぎのベンチャー企業経営者の経営の動機と
ベンチャー企業経営者のイデオロギ—

前島 賢士(中央大学)

第1日 9月28日(土)

公募によるテーマセッション I

暴力団の現状と課題

15:00～16:30 120周年記念1号館1階1105教室

司会 矢島 正見 (中央大学)

1. 暴力団に関する今日的課題

星野 周弘 (元科学警察研究所)

2. 暴力団排除に関する国民の意識調査

永房 典之 (新渡戸文化短期大学)

3. 暴力団関係受刑者の実態に関する調査

渡辺 昭一 (早稲田大学社会安全政策研究所招聘研究員)

第1日 9月29日(日)

テーマセッション

自殺の社会的背景を問う

9:30~12:00 3号館 3階 3307教室

司会 松下 武志 (日本大学)
畠中 宗一 (大阪市立大学)

1. 「誰も自殺に追い込まれることのない社会」をめざして
清水 康之 (NPO法人ライフリンク代表)
2. 自殺の社会的背景と対策
竹島 正 ((独) 国立精神・神経医療研究センター)
3. 自殺予防対策の現状と課題
高原 正興 (京都橘大学)

第2日 9月29日(日)

公募によるテーマセッションⅡ

セクシャル・マイノリティが抱える問題
—「構造的暴力の可視化」を視野に入れて—

9:30～12:00 3号館 3階 3308教室

コーディネーター・司会 矢作 由美子 (敬愛大学)

話題提供者

原 美奈子 (ミナ汰) (共生社会をつくるセクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表)

鈴木 ふみ (すぺーすアライズ事務局長・弁護士)

近藤 恵子 (特定非営利活動法人全国シェルターネットワーク共同代表)

A series of 30 horizontal dashed lines for writing.

第2日 9月29日(日)

シンポジウム

社会的分断化のメカニズムを問うⅢ
—教育における分化と分断—

13:00～16:20 3号館 3階 3307教室

司会 進藤 雄三 (大阪市立大学)
井出 裕久 (大正大学)

1. 学校現場における人間関係の分断化といじめ問題

土井 隆義 (筑波大学)

2. 教員評価制度の導入が教員社会にもたらすもの
—誰が「分断」されるのか?—

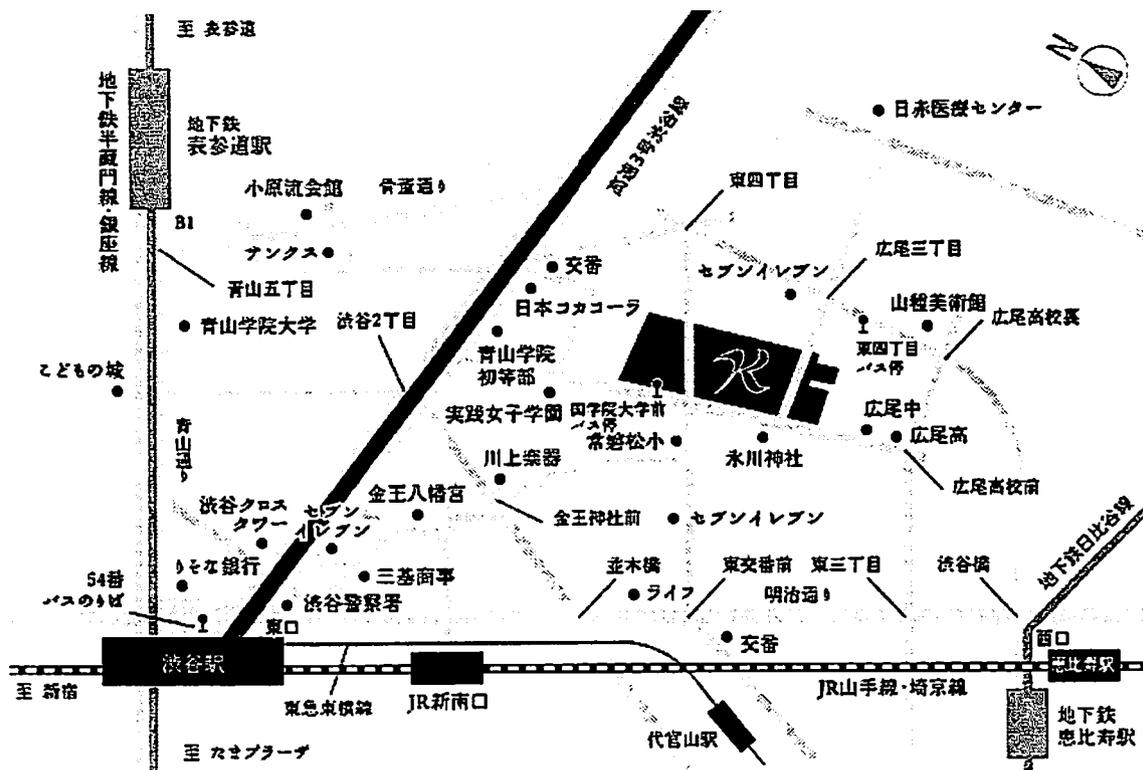
金子 真理子 (東京学芸大学)

3. 東京における新自由主義教育改革

—学校選択制の導入からトーンダウンまで—

山本 由美 (和光大学)

國學院大學 渋谷キャンパス アクセスマップ



渋谷駅からのアクセス

徒歩：渋谷駅（JR 山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）から徒歩約 13 分

徒歩：渋谷駅（JR 埼京線）新南口から徒歩約 10 分

バス：都営バス（渋谷駅東口バスターミナル 54 番のりば 学 03 日赤医療センター行）
「国学院大学前」下車（運賃 170 円）【渋谷駅から 3 番目の停留所、所要時間約 10 分】

表参道駅からのアクセス

徒歩：表参道駅（地下鉄半蔵門線・銀座線・千代田線）B1 出口から徒歩約 15 分

恵比寿駅からのアクセス

徒歩：恵比寿駅（JR 山手線・地下鉄日比谷線）から徒歩約 15 分

バス：都営バス（恵比寿駅西口ロータリー1 番のりば 学 06 日赤医療センター行）「東四丁目」下車（運賃 170 円）【恵比寿駅から 3 番目の停留所、所要時間約 10 分】

